



講演 播磨靖夫

一般財団法人たんぼぼの家 理事長・令和4年文化功労者
平成21年度 芸術選奨 文部科学大臣賞

クロストーク



山下完和



樋口龍二



中津川浩章



萩原美由紀

2023.5.6 (土)

14:00 開演 小田原三の丸ホール(小ホール)

参加費

1,000円

障害者手帳を
お持ちのかた
および同伴者

500円

高校生以下

無料

スクランブル・ダンスプロジェクト公演
『ひかりのすあし』

2023.5.14 (日)

16:00 開演 (18:30 終演予定)

小田原三の丸ホール(小ホール)



社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル設立記念イベント

主催: 社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル 後援: 小田原市、小田原市教育委員会、神奈川県
協力: たんぼぼの家、やまなみ工房、工房まる、工房集、NPO法人LANDFES FMおだわら

講演会

と インクルーシブ

社会

障がい者アート

vol.1 出展 たんぼぼの家 / やまなみ工房 / 工房まる / 工房集



対話するアート

障がいがある人たちの表現

展覧会



料金 無料

対話するアート展 Vol.1 2023.5.1 (月) ~ 26 (金) の平日 10:30~16:00
アール・ド・ヴィーヴルギャラリーカフェ

対話するアート展 Vol.2 2023.5.3 (水) ~ 14 (日) 9:00~21:00
小田原三の丸ホール ギャラリー回廊1.2階



対話する アート

障がいがある人たちの表現

展覧会

障害とは？ アートとは？

障害がある人たちのアート活動は今さまざまな意味で注目されている。

日本におけるムーブメントに深く関わり牽引してきた方々の語る言葉。驚嘆すべき作品の数々。

それらはなぜ、どのように生まれてくるのか。人間が表現することの意味。障害がある人たちの

アートを考えることは、多様性社会を実現する鍵となる。

キュレーション 中津川浩章



5.1 (月) ~ 26 (金) の平日

料金 / 無料

10:30~16:00

対話するアート展

Vol.1

アール・ド・ヴィーヴルギャラリーカフェ

出展 / たんぼぼの家・やまなみ工房・工房まる・工房集

5.3 (水) ~ 14 (日) 9:00~21:00

料金 / 無料

対話するアート展

Vol.2

小田原三の丸ホール ギャラリー回廊1.2階

出展 / アール・ド・ヴィーヴル

art+devivre

アール・ド・ヴィーヴル
ギャラリーカフェ

アール・ド・ヴィーヴル
ギャラリーカフェ
神奈川県小田原市久野 403-17

小田原三の丸ホール
神奈川県小田原市本町 1 丁目 7-50

<https://ooo-hall.jp/>

《お問い合わせ》
社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル
TEL / 0465-25-4534
mail / info@artdevivre-odawara.jp

<http://artdevivre-odawara.jp/>



5.14 (日)

16:00 開演
(18:30 終演予定)

小田原三の丸ホール
(小ホール)

主催: NPO法人LAND FES

韓国から障がい者ダンス「Light Sound Friends」が来日。日韓交流ダンス!

スクランブル・ダンスプロジェクト公演 『ひかりのすあし』

- 渡辺俊美 (TOKYO No.1 SOUL SET) をゲストに迎えた MUSIC & DANCE!
- インクルーシブトーク「障がいのある人の表現と社会」
スピーカー: 中津川浩章 / 松岡大 / Light Sound Friends
- チケット [Peatix] 一般 ¥3,000 / 障がい者割 ¥2,000
※それぞれお得なペア券もあります。詳しくは HP をご覧ください。
- 特典 各チケットには、「スクランブルマルシェ」でお一人様当たり 500円分ご利用いただける「マルシェ 500」付き!
イベント詳細・お問合せは、HP をご覧ください。



<https://landfes.com/>



講演会

障がい者アート

とインクルーシブ

社会

5.6 (土)

14:00 開演

小田原三の丸ホール
(小ホール)

神奈川県小田原市本町
1 丁目 7-50

参加費

1,000円

障害者手帳を
お持ちのかた
および同伴者

500円

高校生以下

無料

講演

播磨靖夫 Yasuo Harima



1942年生まれ。一般財団法人たんぼぼの家理事長。新聞記者を経てフリージャーナリストに。その後、障がいのある人たちの生きる場「たんぼぼの家」づくりを市民運動として展開。1995年にアートと社会の新しい関係をつくる「エイブル・アート・ムーブメント(可能性の芸術運動)」を提唱。近年では障がいのある人の新しい働き方や仕事づくりを提案する「Good Job! プロジェクト」を展開。平成 21 年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)受賞。令和 4 年度文化功労者受章。

モデレーター / 中津川浩章

クロストーク

Masato Yamashita 山下完和



1967年生まれ。三重県伊賀市在住。社会福祉法人やまなみ会ややまなみ工房施設長。高校卒業後、ブー太郎として様々な職種を経た後、1989年5月から、障害者無認可作業所「やまなみ共同作業所」に支援員として勤務。その後1990年に「アトリエころぼくろ」を立ち上げ、互いの人間関係や信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやペースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な活動に取り組む。2008年5月からは、やまなみ工房の施設長に就任し現在に至る。

樋口龍二 Ryuji Higuchi



1974年生まれ。23歳のサラリーマン時代に「工房まる」と出会い、障害のある人たちの感性に魅了され即転職。2007年に「NPO 法人まる」設立と同時に代表理事就任。九州/福岡を中心に、障害のある人たちの表現を社会にアウトプットする企画運営や表現活動をサポートする人材育成としてセミナーやワークショップ等も各地で開催。近年では、障害者文化芸術活動普及支援事業の九州の広域センターと福岡県の支援センターを担う。2014年に「福岡県文化賞(社会部門)」を受賞。

Hiroaki Nakatsugawa 中津川浩章



アーティスト/アートディレクター/表現活動研究所ラスコー代表。1958年静岡県生まれ。美術家としての作品制作と同時に多様な分野で社会とアートをつなぐ活動をおこなう。表現活動ワークショップ、バリアフリーアートスタジオ、美術史WS、講演等で表現することの意味と大切さを伝えている。障害者のためのアートスタジオディレクション、展覧会企画・プロデュース、キュレーション、選考委員など多数務める。「岡本太郎とアールブリュット」(川崎市岡本太郎美術館)、「about me~わたしを知って~」「ビッグ・アイアートプロジェクト」(障害者交流センター)、埼玉県障害者アート企画展、日本財団 DIVERSITY in the ARTS 公募展、Art to you! 東北障がい者芸術全国公募展、宮崎県国文祭・芸文祭障がい者アート展ほか。NPO 法人エイブル・アート・ジャパン理事、社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル理事、一般社団法人 Art Inter Mix 代表、一般社団法人 Get in touch 理事。

萩原美由紀 Miyuki Hagiwara



1965年三重県生まれ。社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル理事長。ダウン症のある息子がきっかけでボランティア活動を始め。知的障害者の社会啓発や、元小田原市教育委員として教育行政に従事。現在は、小田原市内で、アートを中心とする障害者福祉施設を運営している。

講演のお申し込みは



コチラから

《お申し込み方法》

- QRコードからお申し込みください。
- メールの方は、ご参加の方のお名前(同伴の方も)、ご職業、メールアドレス、緊急連絡先のお電話番号 車椅子ご希望の有無、を書いてお送りください。

info@artdevivre-odawara.jp